

○令和2年11月5日 総務委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

総務委員会では、今年度のテーマを「ボランティア・NPO活動の促進について」、「ファシリティマネジメントの推進について」及び「地域における犯罪抑止力の強化等について」と定めています。

まず、特定非営利活動法人農村歌舞伎祇園座保存会（高松市香川町）から、認定NPO法人としての運営状況や活動状況等の説明を受け、質疑を行いました。



次に、公益社団法人かがわ被害者支援センター（高松市天神前）から、犯罪被害者等に対する支援等の事業状況の説明を受け、質疑を行いました。



最後に、農業試験場跡地南側エリア【谷口建設興業株式会社（高松市上林町）、株式会社仏生山ファーム（高松市上林町）、有限会社後藤哲夫建築事務所（高松市浜ノ町）、株式会社平井料理システム（高松市塩屋町）】から、県有地売却後の利活用の取組状況の説明を受け、質疑を行いました。

